

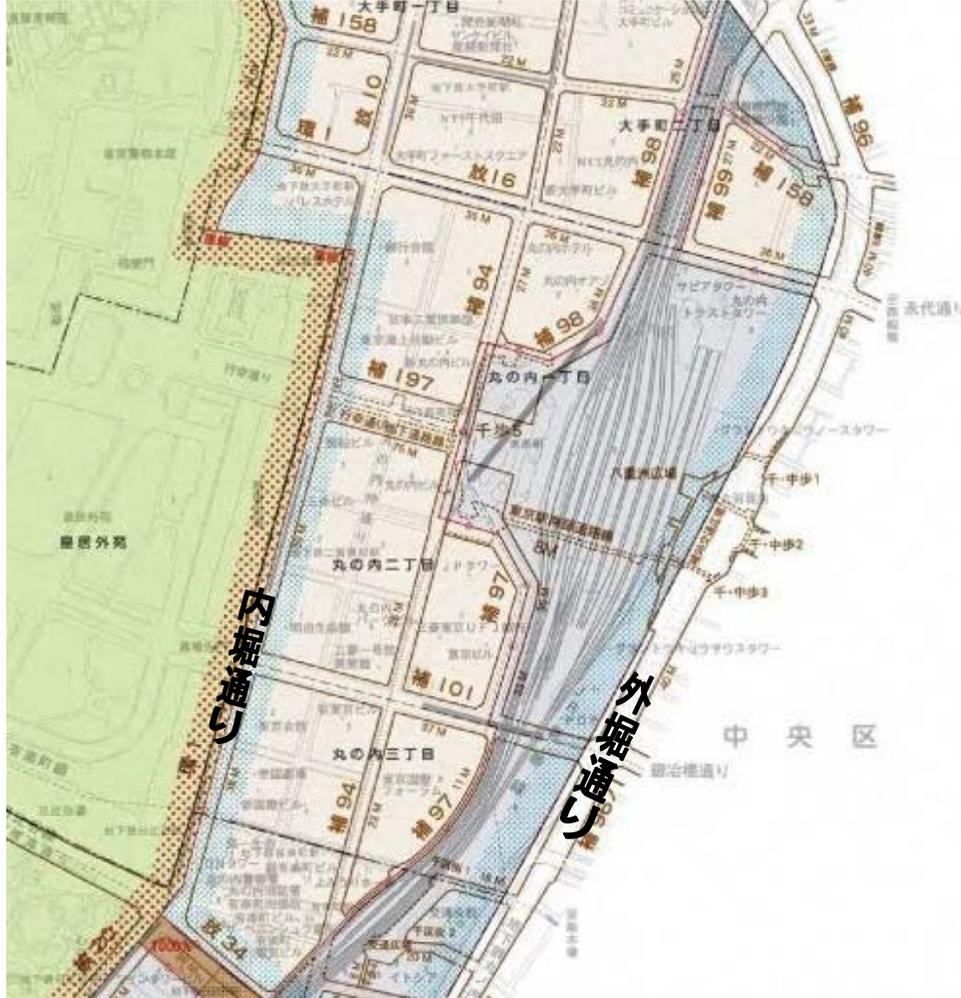
# 事業概要

ふりがな 応募者名	とうきょうとだいいちけんせつじむしょ 東京都第一建設事務所
ふりがな 事業の名称	とうきょうとしけいかくどうろほじょだい97ごうせん・ほじょだい98ごうせん(とうきょうえきまるのうちえきまえひろば) せいびじぎょう 東京都市計画道路補助第97号線・補助第98号線(東京駅丸の内駅前広場)整備事業
ふりがな 事業主体	とうきょうとけんせつきょく 東京都建設局
ふりがな 実施都市名	とうきょうとちよだく 東京都千代田区
事業概要 (400字以内)	東京駅丸の内南口前の補助第97号線及び北口前の補助第98号線は、千代田区丸の内一丁目地内から同区丸の内二丁目地内までの約12,200㎡の交通広場を、中央口前の東日本旅客鉄道株式会社の中央広場と一体的に整備した。本事業は、東京駅周辺の再開発事業と整合を図りながら、東京駅丸の内駅舎の復元と併せ、駅前広場の再整備を促進し、交通の円滑化や交通結節機能の強化、風格ある都市景観の形成を図ることを目的に、平成14年6月に都市計画変更を行い、平成27年3月から着手し、平成29年12月に完成した。丸の内駅前広場は、行幸通りなどと併せて、風格ある首都東京の玄関口としてふさわしい空間形成のため、2005年(平成17年)から2018年(平成29年)にかけてトータルデザインフォローアップ会議を設立し、様々な分野(景観、造園、交通計画)の専門家から助言や協力を得て、自然石による舗装や植栽の配置など細やかなデザインを検討しながら整備を行った。
事業規模	○事業延長:(補97)95m、(補98)105m      ○幅員:(補97)36m、(補98)36m      ○交通広場(計)約12,200㎡ ○事業費:約27億円      ○事業期間:平成26年度～平成29年度
事業の目的	○ 南北2箇所の交通広場を整備し、路線バスやタクシー等の乗降施設を再配置することで交通結節機能を高め、自動車や歩行者の安全性・快適性の向上を図る。 ○ 四季折々の景観を演出する植栽や自然石による舗装などにより、首都東京の玄関口にふさわしい景観を創出。
事業効果 (効果一覧を参考に 具体的な効果を記入)	○交通広場の再整備により、歩道空間が広がるとともに、バスやタクシー等の乗降施設を再配置することで、交通の安全性や快適性が向上 ○東京駅丸の内駅舎や丸の内中央広場とともに駅前広場としての一体性に配慮し、首都東京の「顔」にふさわしい風格ある都市景観とにぎわいを創出
地元対応等 (地域住民との協働等 合意形成等を図ったか 地域に配慮した点)	○学識経験者、有識者、地元の自治体、周辺事業者、まちづくり協議会を含めたトータルデザイン・フォローアップ会議を立ち上げ、専門家の意見、地元の意見をいただきながら詳細デザインを検討 ○複雑な権利関係のある中で、景観整備を調整していくことができたのは、専門家、地元事業者、行政、事業者が一体となった、この検討体制がとても大きな役割を果たした ○限られた空間の中で、機能と景観を備えた交通処理計画を策定するにあたり、警視庁と綿密な調整を行った。 ○信任状奉呈式など国家的な儀式に利用されるとともに、地域の賑わいにも寄与する場所となった。

# 事業位置図



# 都市計画図(用途地域図)



## 凡 例

### ● 用途地域(平成29年3月6日最終変更)、防火・準防火地域

種別	容積率	用途地域の種類	建ぺい率	防火地域 準防火地域
第一種住居地域	300%	第一種住居地域	60%	準防火
	400%			防火
	500%			80%
第二種住居地域	300%	第二種住居地域	60%	準防火
	400%			80%
	500%			80%
商業地域	400%	商業地域	80%	防火
	500%			
	600%			
	700%			
	800%			
	900%			
	1000%			
1200%				
1300%				

### ● 特例容積率適用地区

	特例容積率適用地区
--	-----------

### ● 文教地区

	第一種	文教地区
	第二種	文教地区

### ● 中高層階住居専用地区

	第二種中高層階住居専用地区
	第四種中高層階住居専用地区
	第五種中高層階住居専用地区

### ● 路線式30m及び街区指定(下記以外のところは路線式20m)

	路線式30mのところ (都市計画道路は計画線から)
	街区指定のところ

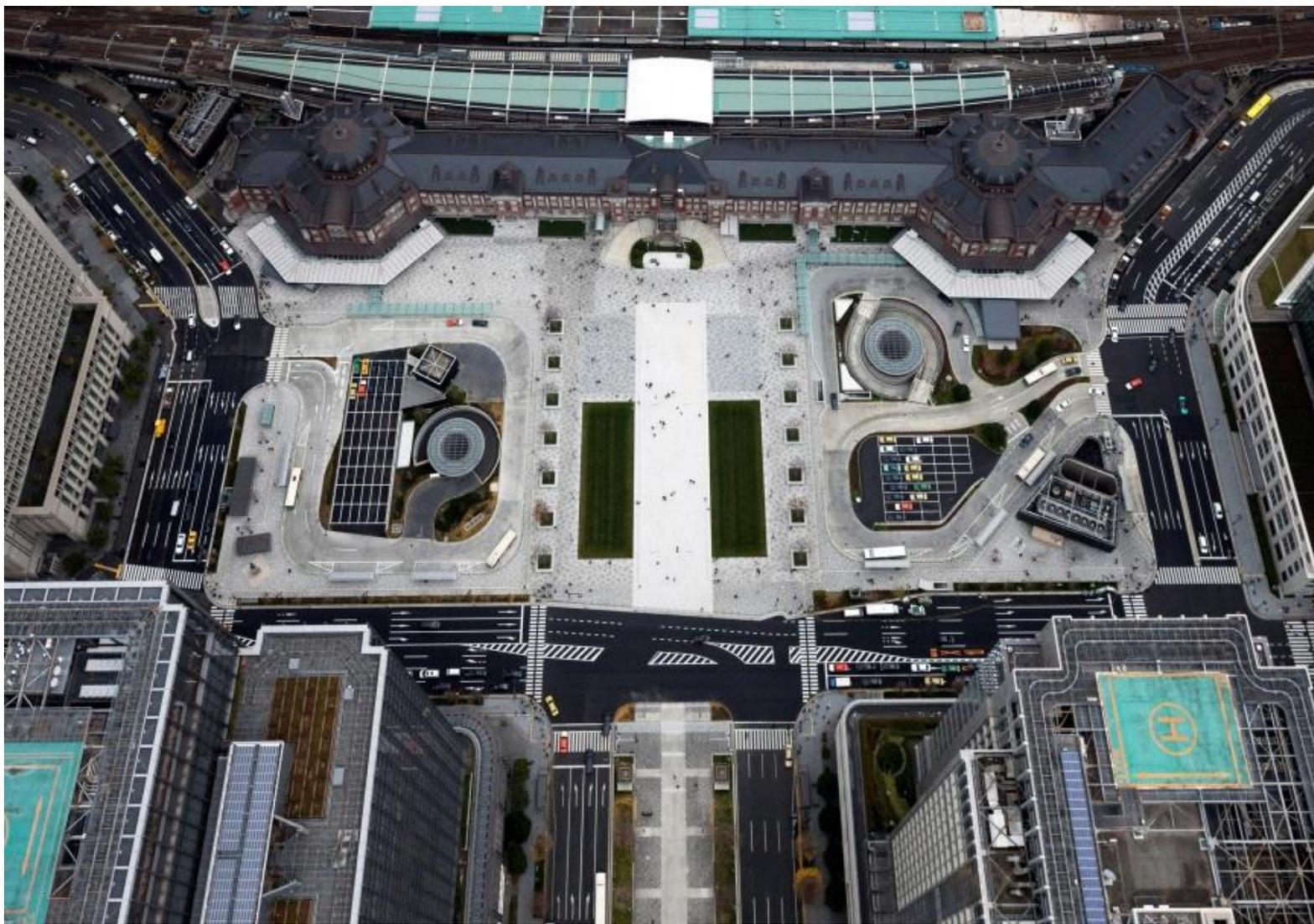
### ● 日影規制(建築基準法に基づく指定)

規制される日影 (敷地境界線からの水平距離)	制限をうける建築物の高さ	測定水平面の高さ
5mをこえ 10m以内	10mをこえる	平均地盤面 から4m
6時間以上	3時間以上 10mをこえるもの	

### ● 特定行政庁が指定する区域の内容(建築基準法に基づく指定)

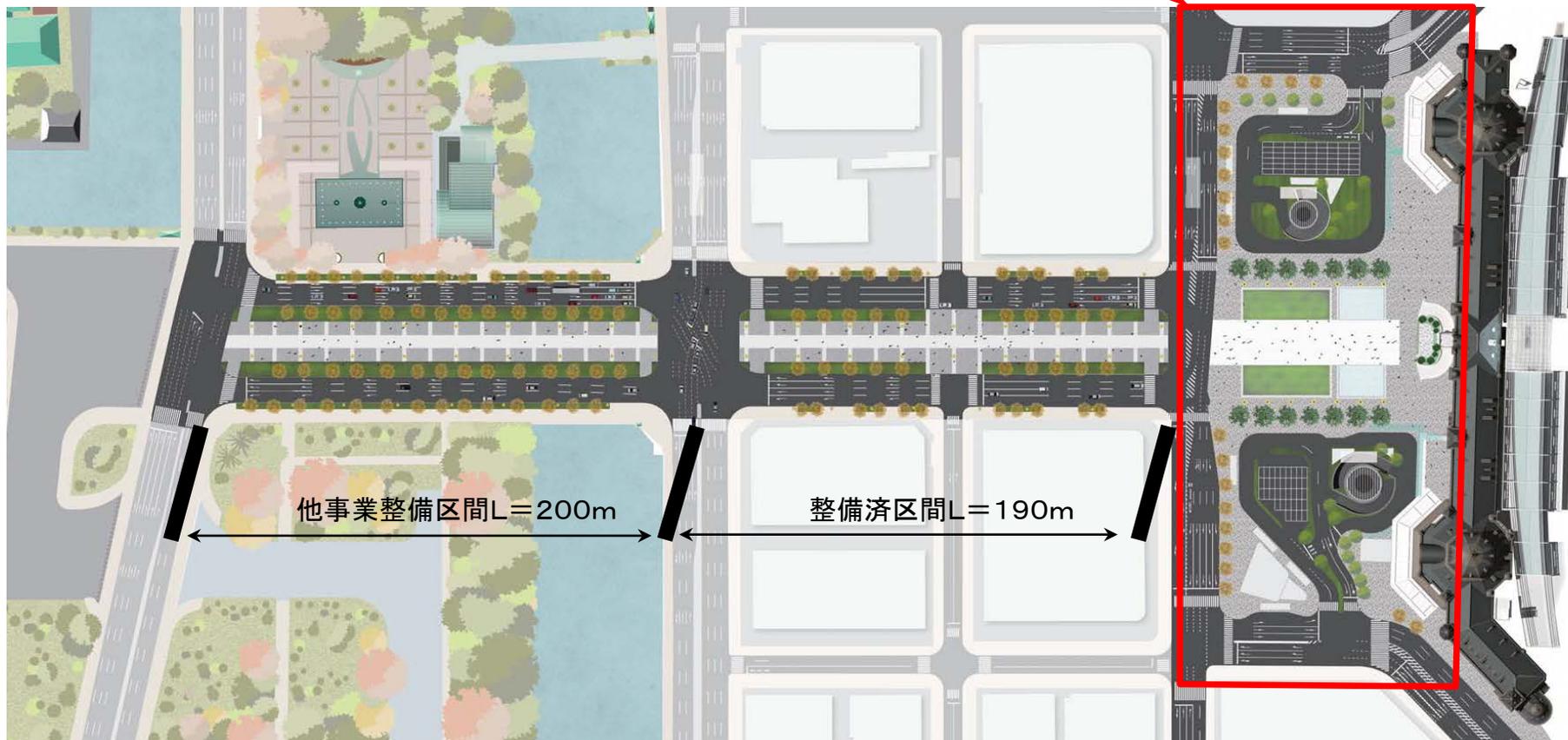
	A: 道路幅員による容積率の低減係数0.6 道路斜線1:1.5 隣地斜線31m:1:2.5 B: 隣地斜線制限なし C: 道路幅員による容積率の低減係数0.8
--	--

## 鳥瞰図



## 路線全体の進捗状況

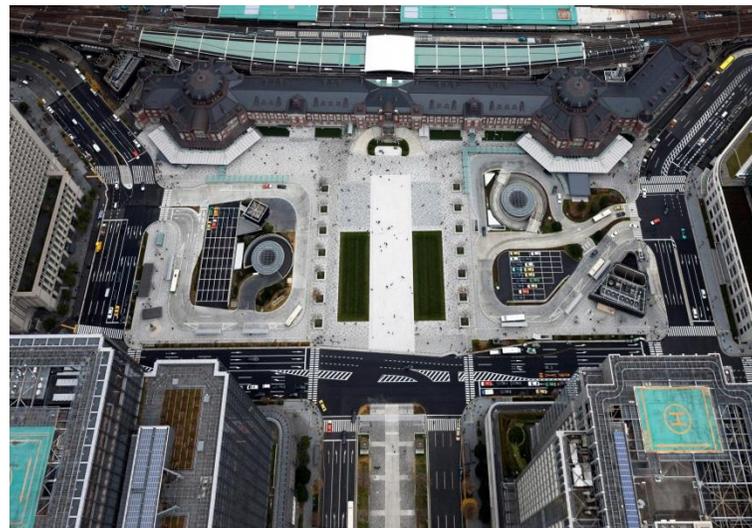
東京駅丸の内駅前広場  
補助第97・補98号線  
街路整備事業 L=200m  
平成29年12月完成



# 事業前写真



# 事業後写真



# 補助第97号線・補助第98号線(東京駅丸の内駅前広場)の事業効果アピール資料

## 快適性・安全性の向上



整備イメージ (東京駅上空より皇居方面を望む)

※本回画は、イメージ図であり、実際の整備状況とは異なる

## 国家的儀式に利用 地域の賑わい創出



信任状捧呈式

## 機能的で美しい景観形成



### 整備概要

	事業前	事業後
バス乗降場	8バス	8バス
タクシー乗降場	4バス	4バス
タクシープール	0台	91台
一般車乗降場	0バス	5バス

※様式は自由に変更可

本件は、東日本旅客鉄道株式会社と同僚発表しています。



平成 30 年 11 月 1 日  
建 設 局

## 東京駅丸の内駅前広場と行幸通りが 「2018 年度グッドデザイン金賞」を受賞

東京都が東日本旅客鉄道株式会社と共同で整備した、東京駅丸の内駅前広場と行幸通りが、「2018 年度グッドデザイン金賞（経済産業大臣賞）」を受賞しました。

「グッドデザイン金賞」は、「グッドデザイン・ベスト100」の中から選出される、グッドデザイン賞に並び特に優れたデザインに贈られる賞です。

今回受賞した「東京駅丸の内駅前広場から行幸通りに繋がる景観」は、駅前に大規模な歩行者空間を構え、皇居まで続く景観軸を貫通した一体感のある空間を作り、格調高い首都東京の「顔」を創出したこと、またこれにより新たに人々の集り場を生み出したことなどの点が評価されました。



※ 2018 年度グッドデザイン金賞の受賞の詳細は、別紙を参照下さい。

### ●東京駅丸の内駅前広場と行幸通りの整備について

【整備概要】

- (1) 補助第97号線交通広場 : 約0,300㎡ バス・タクシー乗降場、タクシープール等
- (2) 補助第98号線交通広場 : 約5,000㎡ バス・タクシー乗降場、タクシープール等
- (3) 丸の内中央広場 : 約0,500㎡ 芝生広場（42m×15m×2面）等
- (4) 行幸通り（都道第404号線）: 延長 300m

日本経済新聞（平成 29 年 12 月 7 日）

### 東京駅・丸の内駅前広場が完成 首都の玄関口 姿新たに

2017/12/7 10:37

2014年に改修工事が始まった東京都千代田区のJR東京駅丸の内駅前広場が7日、新しくオープンした。多くの観光客や通勤客らが訪れる首都の玄関口として、赤れんが駅舎や皇居へ続く「行幸通り」と調和した景観になるよう整備した。



利用可能になった東京駅丸の内駅前広場（7日午前、東京都千代田区）

駅舎正面の中央広場（6500平方メートル）は行幸通りとのデザインの統一性を図り、白を基調とした御影石で舗装。両側にはケヤキを植えた。このうち約1200平方メートルに芝生を植え、夏には近くに水を張って清涼感を醸し出す。中央広場を挟む南北には路線バスやタクシーが乗り入れる。

夫婦で3年ぶりに観光で東京に来た仙台市の女性（65）は「駅を出た瞬間、広く開放的な印象を受けた。駅舎は趣を感じる建物なので、広場と共に新たな観光地として人気が出そう」と話した。

東京都杉並区のアルバイトの男性（68）は40年以上前から仕事で東京駅を訪れる。「長い期間工事が続いていたので、完成を待ちわびていた。コンサートなどイベント会場としても利用してほしい」と期待した。

東京駅は12年10月、約100年前の創建当時の姿を忠実に再現した赤れんが駅舎が、約5年間の復元工事を終えて全面開業。引き続き14年8月から丸の内駅前広場の整備が進められていた。

# 東京駅丸の内駅前広場 来月7日に全面供用



J下身日本は、供有、復原した東京駅丸の内駅舎に続き、丸の内中央広場

丸の内中央広場

## JR東日本

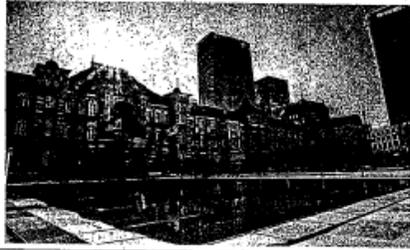
「%通信(4)

2014年8月から整備を進めてきた丸の内駅前広場を、12月7日に全面供用する。東京都との連携によって広場中央部に大きな歩行者空間「丸の内中央広場」を創出し、その南北に交通広場を配置した。7日の定例会見で、富田哲郎社長は「丸の内駅舎とともに日本の首都東京の顔にふさわしい機能を持った広場として提供したい」と述べた。

丸の内中央広場は、約6500平方メートル。緑陰豊かな列植、行幸通りとデザイン的に統一した白を基調とした御影石舗装。装や、デザイン性の高い3灯式のポール照明などを整備した。約1200平方メートルの芝生と水景(水深約5センチ)によって夏場の路面温度上昇を抑制し、清涼感のある広場にす。交通広場は、広場内を横切るように大部分を占めていた都道を広場外周に再整備した。南部が約6300平方メートル、北部が約5900平方メートル。路線バスやタクシーなどの交通結節機能を集約することもに、桜やもみじなど四季を彩る植栽などによる修景を行う。

# 東京駅舎前 足元は御影石

丸の内側広場 来月7日オープン



丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。また、丸の内中央広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。

# 変わる東京 2020

「丸の内」は、丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。また、丸の内中央広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。



丸の内中央広場のイメージ図

「丸の内」は、丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。また、丸の内中央広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。

東京新聞 (H29. 11. 8朝刊)

# 東京駅広場 来月7日から

## 歩行者空間、バス乗り場など



### 丸の内

丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。また、丸の内中央広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。

丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。

## 丸の内駅前広場 来月7日から 全面的に利用



丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。また、丸の内中央広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。

丸の内側広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。また、丸の内中央広場の御影石舗装は、丸の内駅舎の御影石と統一し、歩行者空間の統一感を演出する。

日本経済新聞 (H29. 11. 8朝刊)

読売新聞 (H29. 11. 8朝刊)